

助成申請書（様式1-1）

## 第1回調査研究助成申請書

申請年月日 2022年 月 日

公益財団法人犯罪被害救援基金  
理事長 草刈 隆郎 様

貴基金の第1回調査研究助成について、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請者氏名 (所属・職位)	
調査研究テーマ	
<b>1 調査研究の意義・目的</b> （問題の所在、調査研究の意義、必要性及び助成金による調査研究の目的について、1,000文字以内で以下の欄に平易に記述してください。）	

助成申請書（様式 1 - 2）

**2 調査研究計画**（必要に応じて、説明図、チャート等を挿入してください。審査には、白黒コピーを使用します。）

《調査研究計画》（調査研究の目的を達成するための調査研究の項目・体制・方法、助成金の使途との関連付けについても分かるように、時系列で記載してください。）

《調査研究の準備状況》

《期待される調査研究の成果》

**3 人権の保護及び法令等の遵守への対応**（相手方の同意・協力を必要とする調査研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする調査研究など、法令等に基づき手続きが必要な調査研究が含まれている場合には、講じる対策と措置について記述してください。犯罪被害者等の個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査など、本募集要項の13(2)(3)及び所属する組織内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査研究が対象となります。該当しない場合には、その旨を記述してください。）

<b>4 申請者の本調査研究に関する資金調達計画</b>
------------------------------

※ 同一の内容で既に競争的資金及び他の法人等からの助成を受けている場合、又は助成が内定している場合は、申請できません。

現時点において、同一の内容で、当基金以外からの競争的資金又は助成を申請中ですか、又は申請する予定はありますか。	あり    なし
---	----------

※ 「あり」の場合は、下記に記載してください。当基金の助成と重複して採択となった場合は、どちらか一方を辞退していただきます。

研究課題名	資金の名称（採否判明時期）	調達予定金額
	（ 年 月に判明）	円

<b>5 本申請に関連する主な研究実績</b> （本申請に関連する申請者及び共同調査研究者の過去7年以内の研究実績を、新しいものから順に記載してください。）
--

《論文》 著者名、発表年（西暦）、論文名、掲載誌名 巻（号）、頁、査読の有無、（査読付きの学会抄録は、《学会発表》の欄に記載してください。研究ノートの場合は、その旨明記してください。）

《著書》 著者名（編者名）、発表年、論文名、著書名、出版社、頁

《学会発表》 発表者名、発表年、題目名、学会名（回数又は年度）、（ポスター発表の場合は、その旨を明記ください。）

《報告書》 著者名、発表年、題目名、報告書名、発行体、頁

《受賞歴等》 受賞年、受賞名、授与者（団体）

<b>6 犯罪被害者等支援活動の実績</b>
------------------------

--

調査研究従事者確認書（様式2）

調査研究従事者確認書

《申請者（調査研究代表者）》

氏名（フリガナ）、年齢	
所属機関	
部署（学部・研究室・専攻等）	
職名・課程・学年	
最終学歴・専攻・学位	
本調査研究での役割・担当	

《共同調査研究者》

氏名（フリガナ）、年齢	
所属機関	
部署（学部・研究室・専攻等）	
職名・課程・学年	
最終学歴・専攻・学位	
本調査研究での役割・担当	
氏名（フリガナ）、年齢	
所属機関	
部署（学部・研究室・専攻等）	
職名・課程・学年	
最終学歴・専攻・学位	
本調査研究での役割・担当	
氏名（フリガナ）、年齢	
所属機関	
部署（学部・研究室・専攻等）	
職名・課程・学年	
最終学歴・専攻・学位	
本調査研究での役割・担当	
氏名（フリガナ）、年齢	
所属機関	
部署（学部・研究室・専攻等）	
職名・課程・学年	
最終学歴・専攻・学位	
本調査研究での役割・担当	



所属機関長の承認書（様式4）

## 所属機関長の承認書

申請者（調査研究代表者）氏名	
所属機関名	
所属部署名 （学部、研究室、専攻等）	
申請者の職名	
調査研究テーマ	
申請助成額	

当機関に所属する上記申請者（調査研究代表者）が、公益財団法人犯罪被害救援基金の第1回犯罪被害者等支援に係る調査研究助成に申請することを承認します。

承認日 2022年 月 日

所属機関名	
所属機関長職名	
所属機関長名	公印